

名古屋大学大学院環境学研究科都市環境学専攻 建築構造システム講座 教員公募要項

- 公募教員： 教授あるいは准教授 1名
- 所属： 名古屋大学大学院環境学研究科都市環境学専攻 建築構造システム講座^{※注}
<http://www.nuac.nagoya-u.ac.jp/>
- 着任予定： 2018年4月1日
- 募集期間： 2017年9月11日（月）～2017年11月9日（木）必着
- 専門分野： 建築構造力学、建築構造設計、建築構造デザインに関わる先端的研究分野
- 担当科目： 学部：全学教養科目や建築構造に関する講義・演習・実験
大学院：構造解析学、応用構造学実習などの講義・演習
- 応募資格： 1) 建築構造力学、建築構造設計、建築構造デザインに関する教育・研究を推進できる十分な実績と熱意を有すること。また、建築学領域の拡大に積極的に取り組む意思があること。
2) 博士または Ph.D.の学位を有すること。
3) 日本語と英語による講義・研究指導ができること。
4) 名古屋大学大学院環境学研究科の研究・教育の2つの軸である持続性学と安全・安心学のいずれかのプロジェクトに貢献する能力があること。また、貢献する意思があること。

応募書類：

- (1) 履歴書（学歴、職歴、賞罰、学会における活動、社会における活動）
- (2) 研究業績一覧（学術書、原著論文、国際学会プロシーディングス、その他の出版物、国際的な活動、招待講演、特許、研究資金獲得実績、指導学生の受賞歴、等）
なお、履歴書と業績一覧は本公募所定の様式（<http://www.degas.nuac.nagoya-u.ac.jp/format.doc>）にて提出すること。
- (3) 主要論文、著書の別刷あるいはコピー（5編程度）
- (4) これまでの教育・研究実績の内容（2000字程度、研究実績は研究業績一覧中の主な業績と対応させること。また研究資金獲得実績、国際活動、招待講演などアピールすべきものがある場合には積極的に記載して下さい。）
- (5) 教育と研究に対する抱負（2000字程度）
- (6) 応募者の業績などの問い合わせができる方2名（内1名は海外の方が望ましい）の名前と連絡先
- (7) 以上の書類1部とそれらのPDFファイルを収納したCD-ROMあるいはUSBメモリ

選考方法： 書類審査の後、必要に応じて面接を行うことがあります。ただし、これに伴う交通費などの経費は自己負担です。なお、本公募では、研究業績や教育と研究に対する抱負などの評価において同等と認められた場合には女性を積極的に採用します。

応募書類提出先： 〒464-8603 愛知県名古屋市千種区不老町 名古屋大学 C2-4-652

ES502 建築事務室気付 教授 片木 篤

封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留でご送付ください。なお、提出された書類などは返却いたしません。また、応募書類に含まれる個人情報、国立大学法人名古屋大学の定めに従い、本選考にのみ使用し、ほかの目的には一切使用しません。

問合先： 名古屋大学大学院 教授 環境学研究科 都市環境学専攻 勅使川原正臣

電話：052-789-3580、メール：teshi@corot.nuac.nagoya-u.ac.jp

※注 本講座の教員は、環境学研究科都市環境学専攻建築学コース、工学部環境土木・建築学科 及び 全学における教育を担当する。